

泊の未来を語り合う！「市長とゆんたくタイム」大盛況

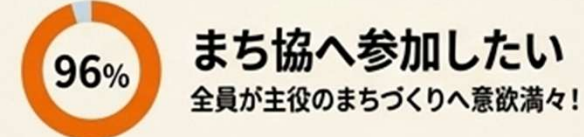
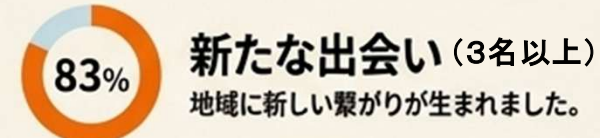
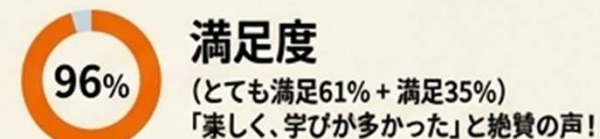
中高生からシニアまで60名が集結。世代を超えた対話から、新たなまちづくりの一步が始まりました！

The Lead Story

泊小学校区の新たなまちづくりに向け、知念市長と地域住民が直接意見を交わす「市長とゆんたくタイム」が開催されました。当日は、小中高校生からシニア世代まで、幅広い年代の住民約60名が参加。

「甲子園野球の応援」といった地元ならではのアイスブレイクで場が和んだ後、活発な3ラウンドのグループワークが行われました。普段関わりの少ない世代同士がフラットな立場で地域の良さや課題を共有し、最後は具体的なプロジェクトのアイデアまで飛び出すなど、熱気あふれる2時間半となりました。

数字で見る大成功のワケ



ワークショップの3ステップ

- STEP1: アイデア出し**
(ラウンド1: ふせん紙に「やりたいこと」を書き出し！)
- STEP2: 共有 & 投票**
(ラウンド2: アイデアを共有し、シールで投票)
- STEP3: グループ発表**
(ラウンド3: プロジェクトを選択し、全体へプレゼン)



参加者の声 / ゆんたくハイライト



「子供の目線だけでなく、高齢者も障がい者の方も巻き込んでみんなで助け合うという新たな視点を得られた！」



「知念市長が挨拶だけで退室とかでなく、時間枠いっぱいまで一緒に話し合ってくれて身近に感じました。ユーモアあってよかった。」



「自分では思いつかない良いアイデアが多くあり、泊の可能性を感じた。ここから具体的なプロジェクトが立ち上がりそう！」

これから取り組みたいテーマトップ3

ワークショップで選ばれた「やってみたいテーマ」上位はこちら！

- 1位: 防災 (16名)**— 津波対策・避難強化、暗い道の改善など
- 2位: 交流 (14名)**— 世代間交流や異文化交流の機会づくり
- 3位: 環境美化 (12名)**— 通学路の草刈りや地域の美化活動

今回生まれた多数のアイデアの種を、まちづくり協議会で少しずつ形にしていきます。誰もがワクワクできる泊を、一緒に創っていきましょう！